

明石市社会福祉協議会 論文試験問題
(令和8年10月1日付・令和9年4月1日付採用)

下記の問題のいずれかを選択し、**800字以内**で回答してください。なお、論文試験用紙には選択した問題番号・職種コードに○を、また名前を記載してから回答してください。

※記入は、横書き。論文試験用紙は1枚400文字となります。手書きの際は、2枚プリントアウトして記載してください。また、PCで入力の際は1枚目をすべて入力すると2枚目になります。書式は崩さないようにしてください。

問題

- 1 あなたが地域で活動する中で、民生委員から「あそこの家の子、小学校5年生やけど、幼稚園の妹の送り迎えをしている。母子家庭で、お母さんはあまり見かけないし、たまに見かけると表情が暗くて、身なりをかまっている余裕がないように見える。以前お母さんと話したときには『経済的にしんどい』と言っていた。大丈夫か気になるけど…」と相談を受けました。明石市社会福祉協議会の職員としてどのように支援しますか、具体的に記載してください。
- 2 集いの場づくり、見守り訪問、生活サポート（送迎支援、草刈り、電球交換）などの活動を地域で実施するボランティアグループから「一緒に活動してくれる仲間を広げていきたいけど、どうしてよいかわからない。もう少し活動内容も充実させていければと思うけど、自分たちだけでは難しいと思う。」との声を伺った。明石市社会福祉協議会の職員として、どのように関わり、どのような働きかけを行っていくのかを具体的に記載してください。
- 3 今後、あなたが明石市社会福祉協議会職員（または専門職）として活動していくにあたり、どんな職員になっていきたいか。自身のキャリアプランも含めて述べてください。
- 4 近年、80代の親が50代のひきこもり状態にある子を支える「8050問題」において、家族が周囲に助けを求めず、世帯全体が地域から孤立した結果、生活破綻や生命の危機に至るケースが深刻化している。このような世帯では、家族が支援を強く拒絶する場合や、親が子の存在を隠そうとする傾向も見られ、既存の相談窓口だけでは解決が難しい。明石市社会福祉協議会の職員として、どのような支援を展開すべきか、あなたの考えを述べてください。